

契約当事者市町別の相談件数

平成28年度（平成28年4月～平成28年9月）

市町名	H28度件数	H27度件数	増減	対前年度比	市町名	H28度件数	H27度件数	増減	対前年度比
津市	234	265	-31	88.3%	朝日町	17	17	0	100.0%
四日市市	100	105	-5	95.2%	川越町	10	18	-8	55.6%
伊勢市	53	73	-20	72.6%	多気町	13	17	-4	76.5%
松阪市	118	136	-18	86.8%	明和町	25	25	0	100.0%
桑名市	78	64	14	121.9%	大台町	10	7	3	142.9%
鈴鹿市	77	74	3	104.1%	玉城町	13	13	0	100.0%
名張市	46	60	-14	76.7%	度会町	5	4	1	125.0%
尾鷲市	8	9	-1	88.9%	大紀町	7	8	-1	87.5%
亀山市	23	24	-1	95.8%	南伊勢町	15	9	6	166.7%
鳥羽市	15	15	0	100.0%	紀北町	12	11	1	109.1%
熊野市	13	11	2	118.2%	御浜町	3	4	-1	75.0%
いなべ市	36	39	-3	92.3%	紀宝町	11	5	6	220.0%
志摩市	43	57	-14	75.4%					
伊賀市	63	68	-5	92.6%	県内不明	21	31	-10	67.7%
木曾岬町	1	7	-6	14.3%	県外・不明	40	47	-7	85.1%
東員町	22	27	-5	81.5%					
菰野町	31	47	-16	66.0%	合計	1,163	1,297	-134	89.7%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、松阪市、四日市市、桑名市、鈴鹿市の順になっています。

※消費生活苦情相談件数のみの集計です。